

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	同時化学放射線療法を受けた局所進行非小細胞肺癌の症例検索システム 開発
	研究目的	アストラゼネカ株式会社は同時化学放射線療法を受けた Stage III 非小細胞肺癌症例を対象に、該当症例の患者背景、治療情報および放射線治療計画情報を収集し、アストラゼネカ株式会社・富士フイルム株式会社は共同で症例データの評価・編集・選別・アノテーション、データベース化を行います。最終的に富士フイルム株式会社がデータベースを搭載した症例検索システムの開発を行います。症例検索システムによって、医師が類似した過去症例を簡単に検索でき、放射線治療計画が参照できることで、cCRT の適応判断や放射線治療計画作製の参考になることが期待されます。
	研究対象者	同時化学放射線療法を受けた Stage III 非小細胞肺癌の患者さん
	研究期間	西 暦 2021 年 4 月 19 日 ~ 西 暦 2022 年 6 月 30 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (DICOM-RT, DICOM <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録 Image Series)	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	吉田 大作
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	放射線治療科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	全国約 10 施設